

事業者様向け

ゼロカーボン

アクション支援制度

ぜひご利用ください！

※裏面あり

令和7年度
実施中

省エネ診断補助金

NEW

□ 概要

省エネルギー診断を受診した市内企業に対してその費用の一部を補助します。

□ 補助対象者

- ・市内に事業所を有する企業及び個人事業主

□ 補助率等

- ・中小企業等 対象経費（国補助残）の10/10（上限3万円）
- ・大企業 対象経費の1/3（上限30万円）

□ 条件など

- ・本補助の活用は1回に限る
- ・特定の専門団体による診断であること など

詳細はこちら↓



GX推進（省エネ）対策設備導入補助金

予算残りわずかです！

リニューアル

□ 概要

従来に比べ省エネ効果の高い特定の設備を導入する市内事業者に対し、その費用の一部を補助します。

□ 補助対象者

- ・市内に工場若しくは事務所を有する中小企業者（個人の場合は飛騨市民であること）

□ 補助対象事業

- ・市内事業所において省エネ設備へ更新する際の費用（対象設備等は詳細よりご確認ください）

□ 補助率等

- ・補助対象経費の1/2以内、上限30万円

□ 条件など

- ・更新する補助対象設備における年間電力消費量を、更新前に比べ10%以上削減すること
- ・過去に飛騨市省エネ対策設備導入補助金及び本補助金の交付決定を受けていない者であること。 など

詳細はこちら↓



電気自動車購入助成金

□ 概要

市民及び市内事業者による、電気自動車の新車購入を助成します。

□ 助成対象者

- ・市内に住所を有する個人 ・市内に事業所を有する事業者

□ 助成対象車種

- ・国のクリーンエネルギー自動車導入促進補助金の補助対象となる電気自動車(PHEV,FCVは対象外)であること
- ・外部給電機能を備えていること
- ・車検証の区分が自家用であること など

□ 助成金額

- ・電気自動車1台につき 20万円

□ 条件など

- ・新車の購入であること（令和7年度中に自動車車検証の交付を受けられること）
 - ・災害時、避難所等での給電協力に同意できること など
- （※購入前に交付申請が必要）

詳細はこちら→



ゼロカーボンアクション

※裏面

支援制度をご活用いただいた場合の効果をご紹介します！

省エネ診断補助金

省エネ診断のメリット

診断を活用し、低コストで
省エネ・脱炭素経営を実現！



コスト削減

エネルギー使用の最適化で光熱費を削減。



補助金活用

省エネ改修の補助金・助成金の申請サポート。



CO2削減

脱炭素化を促進し、環境負荷を軽減。



業務効率向上

最新技術導入で運用改善・設備寿命延長。



環境貢献が企業価値や信用向上につながる。

GX（省エネ）推進対策設備導入補助金



エアコンの買い替え

最新の省エネエアコンへの入替えて**CO2排出量と電気代を削減**。
2010年製の同能力の製品と比較して
年間の電気代を26%、CO2排出量は45%削減できる場合も。

CO2排出量
-45%^{※1}

年間CO2削減量

326kg-CO2/台^{※1}

年間節約額

17,400円/台^{※2}

※1 CO2排出係数は経済産業省、環境省公表（R5年1月）「令和3年度の電気事業者別実排出係数」より 中部電力：0.433kg/kWh
※2 電気代は目安であり、負荷特性等の諸条件により異なる。一定の条件に基づきJRA4002:2013Rに準じ消費電力量を算出。冷房27℃、暖房20℃設定で試算。飛騨市環境課調べ。

電気自動車購入助成金

電気自動車

補助金を活用し、環境にやさしく未来を先取りしたドライブを。
静音・乗り心地の良い快適な移動ができるうえ、自宅で充電ができて便利。

EVならランニングコストは割安。災害時の電源にも活用可能な車種も。



年間CO2削減量

583kg-CO2/台^{※3}

ランニングコスト

500円/180km^{※4}

※3 ガソリン車からEVへの乗り換えの場合。※4 EVの一例。総電力量20kWh、一充電走行距離180km（WLTCモード）、交流電力量消費率 124Wh。電気代単価を25円/kWhとして算出。飛騨市環境課調べ。

■ 問合せ先 飛騨市役所 環境課 TEL：0577-73-7482